

平成29年度 紙製容器包装分別基準適合物の再生処理事業者登録申込書(様式1)

印字サンプル

作成日 平成28年 7月 1日

再生処理事業者名	(カナ) カブシキカイシャマルマルコウギョウ		
	(漢字) 株式会社〇〇工業		
代表者氏名	(カナ) ヨウキタロウ	役職名	(カナ) ダイヒョウトリシマリヤク
	(漢字) 容器太郎		(漢字) 代表取締役
本社所在地	(カナ) 〒123-4567 マルマルクサンカクサンカク		
	(漢字) 東京都 〇〇区△△1-2-3		
電話番号	03-5678-8901	FAX番号	03-5678-8901

担当部署名	(カナ) リサイクルスイシンカ		
	(漢字) リサイクル推進課		
担当者氏名	(カナ) ホウソウジロウ	役職名	(カナ) カチョウ
	(漢字) 包装 次郎		(漢字) 課長
担当者所在地 (資料送付先)	(カナ) 〒156-7890 シカクシカクシバツバツ		
	(漢字) 東京都 □□市××1-2-3		
電話番号	0234-567-8901	FAX番号	0234-567-8901
E-Mail	abc@def.co.jp	連絡用E-Mail	abc@def.co.jp

設立	昭和〇年△月	設立後	30年	従業員	30人
資本金	1,000千円			年間売上高	1,000,000千円
会社の 主たる業務	産業廃棄物収集運搬	工場(事業所)数	1ヶ所	ホームページ	http://www.jcpra.or.jp/

「事業者登録規程」に適合していること、ならびに、この申込書及び添付資料の内容については、事実と相違ありません。

平成 年 月 日

事業者 代表者 印 (代表者登録印(個人の場合は実印))

最終更新日時 平成28年 7月 1日 11:02:03

平成29年度 紙製容器包装分別基準適合物の再生処理事業者(材料リサイクル)登録申請書(様式1-②)

事業者名	代表者名	作成日
株式会社〇〇工業	容器太郎	平成28年 7月 1日

1. 紙類を原料とした材料リサイクル事業に係る収支見通し (金額は千円単位)		平成27年度 実績	平成28年度 見込み	平成29年度 計画	平成30年度 想定	平成31年度 想定
収入 (材料リサイクル製品 製造販売)	再生処理委託料(イ)	1,200	7,000	7,000	7,000	7,000
	内) 協会からの受託料	1,200	7,000	7,000	7,000	7,000
	販売収入(ロ)	15,000	21,000	21,000	21,000	21,000
	販売量(t)	1,000	1,400	1,400	1,400	1,400
	その他紙類事業に関する収入(ハ)	53,000	55,000	55,000	55,000	55,000
	計 (イ)+(ロ)+(ハ) ⇒ ①	69,200	83,000	83,000	83,000	83,000
支出 (材料リサイクル製品 製造販売)	人件費	26,000	26,000	26,000	26,000	26,000
	減価償却費	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
	土地・建物・設備等の賃借料	600	600	600	600	600
	その他経費(メンテナンス費・運賃・ 電熱用水費・その他)	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
	計 ⇒ ②	63,600	63,600	63,600	63,600	63,600
差引収支差額(①-②)		5,600	19,400	19,400	19,400	19,400
2. 協会扱い分のみの収支 (金額は千円単位)		平成27年度 実績	平成28年度 見込み	平成29年度 計画	平成30年度 想定	平成31年度 想定
収入 (材料リサイクル製品 製造販売)	協会からの受託料(ニ)	1,200	7,000	7,000	7,000	7,000
	再商品化製品販売収入(ホ)	3,750	6,000	6,000	6,000	6,000
	トン当たりの販売単価(※千円単位)	15	15	15	15	15
	販売量(t)	250	400	400	400	400
	計 (ニ)+(ホ) ⇒ ③	4,950	13,000	13,000	13,000	13,000
支出 (材料リサイクル製品 製造販売)	人件費	800	4,800	4,800	4,800	4,800
	減価償却費	800	3,200	3,200	3,200	3,200
	土地・建物・設備等の賃借料	0	0	0	0	0
	その他経費(メンテナンス費・運賃・ 電熱用水費・その他)	800	3,200	3,200	3,200	3,200
	計 ⇒ ④	2,400	11,200	11,200	11,200	11,200
差引収支差額(③-④)		2,550	1,800	1,800	1,800	1,800
3. 事業全体 (材料リサイクル以外も含めた全事業) (金額は千円単位)		平成27年度 実績	平成28年度 見込み	平成29年度 計画	平成30年度 想定	平成31年度 想定
売上高		2,100,000	2,200,000	2,200,000	2,200,000	2,200,000
経常利益		80,000	50,000	50,000	50,000	50,000

平成29年度 紙製容器包装分別基準適合物の再生処理事業者(材料リサイクル)登録申込書(様式2)

再生処理事業者： 1234567 株式会社〇〇工業
工場： 01 第一工場

作成日 平成28年 7月 1日

再生処理施設の 所在地及び担当部署	工場名又は 事業所名	(カナ) ダイイチコウジョウ (漢字) 第一工場				
	所在地	(カナ) 〒457-1234 シカクシカクシバツバツ				
		(漢字) 愛知県 □□市××1-2-3				
	担当部署名	材料課	役職名	課長	電話番号	0234-567-8901
	担当者名	分別 良夫			FAX番号	0234-567-8901
	e-mail	abc@def.co.jp			工場(事業所) の総面積	300 m ²

1. 当工場における再生処理施設の人員構成

人員構成	事務及びその他部門	現業部門(パートを含む)	工場人員計	交替制勤務の場合は交替数
	20人	30人	50人	2交替

2. 当工場における

当該リサイクル製品の年間販売量(前年度実績)

100トン

3. 当該リサイクル製品に使用する紙類の有無

前年度の年間使用量(貴社の決算ベース)

紙類の使用の有無	年間使用量(うち当該リサイクル製品への使用量)
あり	20トン(0トン)

4. 材料リサイクル製品の製造に際して

紙製容器包装の配合予定比率

紙製容器包装	他材料
80%	20%

5. 当工場における紙製容器包装の再生処理工程・施設の状況・再生処理能力

※引受処理能力=1年の処理能力 × 紙製容器包装の配合比率

再生処理工程	紙製容器包装 再生処理設備の状況	再生処理能力			原料としての紙製容器包装 引受処理能力※	再商品化利用事業者の 引き取り同意量合計
		1時間の処理能力	1日の処理能力	1年間の処理能力		
<input checked="" type="checkbox"/> 古紙再生ボード <input type="checkbox"/> 古紙破碎解繊物 <input type="checkbox"/> 溶鋼用鎮静剤 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 既設 <input checked="" type="checkbox"/> 新設中(平成28年 9月20日 完成予定) <input type="checkbox"/> 改造中(完成予定)	100 kg/時間	1トン/日 1日の稼働時間： (10時間)	100トン/年 1年の稼働日数： (100日)	80トン/年	100トン/年

平成29年度 紙製容器包装分別基準適合物の再生処理事業者（材料リサイクル）登録申込書（様式2-②）

事業者名	代表者名	作成日
株式会社〇〇工業	容器太郎	平成28年 7月 1日

紙製容器包装再生処理事業に係る事業責任者および現場責任者などの業務経歴

(申請する再生処理事業に係る責任者の氏名および主な業務経歴を記載してください。業務経歴は印字サンプルを参考に具体的に記載ください)

施設名	事業責任者氏名	現場責任者氏名
第一工場	事業太郎	現場太郎

1. 事業責任者の業務経歴

主な業務経歴
平成〇年株式会社〇〇工業入社 平成〇年〇〇工場へ異動第一製造課に勤務 平成〇年〇〇工場第一製造課課長を拝命 平成〇年第一工場へ異動、製造部長を拝命 平成〇年第一工場長を拝命、現在に至る

2. 現場責任者の業務経歴

主な業務経歴
平成〇年株式会社〇〇工業入社 平成〇年〇〇工場へ異動第二製造課に勤務 平成〇年〇〇工場第二製造課主任を拝命 平成〇年第一工場へ異動、製造課長を拝命 平成〇年第一工場製造部長を拝命、現在に至る

3. 再生処理事業の実施に係る資格所有者

資格	氏名
廃棄物処理施設技術管理者	事業太郎
フォークリフト、クランプリフト	包装太郎
パワーショベル等	現場太郎、包装太郎

平成29年度 紙製容器包装分別基準適合物の再生処理事業者(材料リサイクル)登録申込書(様式3)

再生処理事業者： 1234567 株式会社〇〇工業

工場： 01 第一工場

作成日 平成28年 7月 1日

1. 紙製容器包装(分別基準適合物)の保管場所

市町村等から引き取った 分別基準適合物 保管場所の面積、保管量	保管場所の面積(屋内)	保管可能量
	100 m ²	100トン

2. 主要設備の仕様(当該リサイクル製品の製造に必要な主要設備を工程順に表示)

	設備名	製造メーカー・型式	能力(処理量)	動力
1	計量設備 (トラックスケール)	コマツ	10 トン	—
2			kg/時	kw
3			kg/時	kw
4			kg/時	kw
5			kg/時	kw
6			kg/時	kw
7			kg/時	kw
8			kg/時	kw
9			kg/時	kw
10			kg/時	kw

3. 当該リサイクル製品の保管場所

保管場所の面積、保管可能量	保管場所の面積(屋内)	保管可能量
	100 m ²	100トン

平成29年度 紙製容器包装再商品化製品引き取り同意書 (材料リサイクル事業者用) (様式4)

平成		年		月		日
----	--	---	--	---	--	---

株式会社〇〇工業
(再生処理事業者名)

殿

社名	株式会社利用工業
購入部署又は工場名	本社工場
〒	123-4567
所在地	東京都〇〇市××1-2-3
購入部署又は工場の責任者の役職名	工場長
購入部署又は工場の責任者	利用次郎 印
	(再商品化製品利用事業者)
担当部署	リサイクル部
担当者	包装太郎
電話番号	03-9876-5430
FAX番号	03-9876-5429

当社は再生処理事業者 株式会社〇〇工業 の再商品化製品について、当社が提示する品質規格を満足していることを確認の上、当該再商品化製品を引き取り、利用することに同意します。

平成29年度 引き取り同意量			前年の総利用量・販売量	再商品化製品利用事業者と再生処理事業者が同一事業者、又は同一のグループ企業で (□ある / ■ない)
引き取り品名	引き取り同意量	用途例		
<input type="checkbox"/> 1. 古紙再生ボード <input type="checkbox"/> 2. 古紙破碎解繊物 <input type="checkbox"/> 3. 溶鋼用鎮静剤 <input checked="" type="checkbox"/> 4. その他 (品名: _____ _____)	6,000 トン	古紙敷料	486 トン	商社等、最終ユーザー以外の引き取り同意書の場合は、その先の主要販売先を記入してください 最終販売先①：(道内各農協) 最終販売先②： 最終販売先③：

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会より 利用事業者の方へお願い

- 1：本同意書には、引き取り品質規格書を添付して提出してください。なお、引き取り品質規格書にも再商品化製品利用事業者の社名・工場(事業所)名の明記、押印が必要です。
- 2：引き取り同意量は、貴社(再商品化製品利用事業者)が本書持参の再生処理事業者から平成29年度中に引き取り可能な紙製容器包装再商品化製品の量をご記入ください。
この数値は、当協会が再生処理事業者の再商品化受託可能量を査定する際の重要な資料となります。
なお、引き取り同意量の記入がなければ、登録はできませんので十分ご注意ください。
- 3：再商品化製品につきまして利用状況など調査を行うことがございますがご協力をお願いいたします。

ご不明な点等につきましては、下記までお問い合わせください。

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会 紙容器事業部 (電話：03-5532-8588、8609)

※ 本同意書は再商品化製品利用事業者の工場(事業所)毎に作成してください。また、コピーではなく原本を送付ください。